

2006年12月18日
株式会社SOBAプロジェクト

高度なセキュリティのP2P型WEB会議システム
SOBA mieruka (ソーバ・ミエルカ) ASPサービス開始のお知らせ
2006年 12月20日スタート
<http://mieruka.soba-project.com/>

P2P 型 WEB 会議システムを開発する京都の産官学発ベンチャー企業、株式会社 SOBA プロジェクト（本社：京都府京都市下京区、代表取締役社長：緒方 敏博）は、高度なセキュリティを備えた P2P 型 WEB 会議システムの ASP サービス「SOBA mieruka (ソーバ・ミエルカ)」を、2006 年 12 月 20 日から開始いたします。



図1 SOBA mieruka のポータルサイト
<http://mieruka.soba-project.com/>

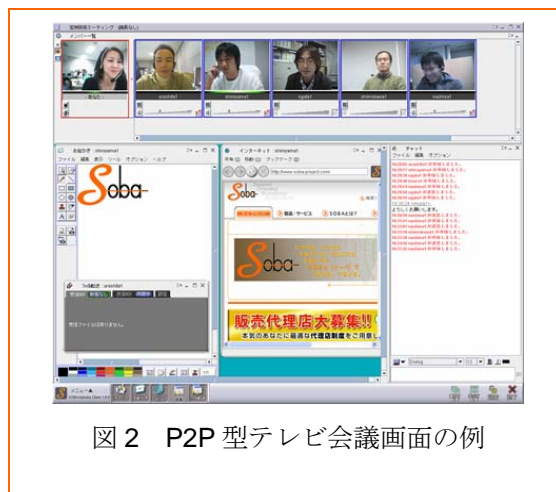


図2 P2P 型テレビ会議画面の例

SOBA mieruka は、専用ソフトをインストールしたパソコンに市販の Web カメラとマイクをつなぐだけでインターネットを経由し簡単にフェイス・トゥ・フェイスの会議ができるシステムです。会議上で Windows アプリケーション等を遠隔操作することができるため、企業の社内会議や業務の効率化に適しています。

通信時のセキュリティには業界初で当社独自の高い安全性を備えているため、社内外を問わず重要な会議や取引先との商談など幅広い用途で利用いただけます。

SOBA mieruka は、産学官共同の SOBA プロジェクトが開発した SOBA フレームワークを利用して当社がご提供する初の商品です。

<SOBA フレームワークとは>

SOBA (Session Oriented Broadband Applications) フレームワークは、P2P 型の双方向型リアルタイムコミュニケーション手段を実現するソフトウェア基盤技術。各種情報（テキスト、映像や音声、データファイルなど）の共有機能を提供する。ネットワーク上に“コミュニケーションの場”を共有空間（セッション）としてつくるのが特徴。

SOBA mieruka の技術開発には、2006 年度（平成 18 年度）独立行政法人情報通信研究機構の民間基盤技術促進制度（地域中小企業・ベンチャー重点支援型）による委託業務として当社が研究課題「ユビキタスネット社会を実現するための VIIC (Visual Interactive Information and Communications) 基盤技術に関する研究開発」に取り組んだ研究成果が活用されています。

■ SOBA mieruka システムの概要

システムの主な特徴	主な機能に関する特徴
<ul style="list-style-type: none"> ・P2P 型の通信方式 専用サーバ不要でコスト削減。 ・高いセキュリティレベル(当社独自) <ul style="list-style-type: none"> - 端末間の SSL 暗号方式を採用 - 鍵長 256 ビットの暗号化 ・ファイアウォール環境対応 通信ポート 80 番および 443 番を利用。ただし、データ中継用のサーバを使用する。 ・複数会議室の運用と参加 同時刻に複数拠点で会議参加が可能。 ・多様なカメラ映像機器に対応 USB カメラ、DV カメラ、ビデオキャプチャカード等のデバイスが利用可能。 ・LAN や VPN 環境でも運用可能 ただし別途当該システム導入による。 	<ul style="list-style-type: none"> ・充実のビジュアルコミュニケーション用ツール <ul style="list-style-type: none"> - 映像音声ツール - Windows アプリケーション共有ツール - ファイルシェアリングツール - 画面キャプチャツール - ホワイトボードツール - テキストチャットツール ・相手の映像音声を任意に選択 複数の相手から任意の話者を選択可能。 ・帯域に応じた映像送受信 狭帯域通信環境でも動作確認済み。 ・高解像度映像(DV カメラ)送受信 IEEE1394 のデバイスに対応するため、DV カメラの高画質映像も利用できる。 ・会議参加ユーザの管理機能 ユーザのグループ化や複数グループに所属するユーザのチーム編成が可能である。

■ SOBA mieruka サービスの利用料金

初期費用・追加料金 0 円、月額定額料金で全サービスご利用できます。会議室の開設数は無制限、利用時間も無制限です。(3 週間の無料トライアルがあります)

プラン (※注)	初期費用	月額利用料	利用時間	追加料金
5 ユーザーパック	0 円	25,000 円	無制限	なし
10 ユーザーパック		45,000 円		
20 ユーザーパック		80,000 円		
50 ユーザーパック		180,000 円		

(※注) 会議室の開設数は無制限。3 週間の無料トライアルあり。

SOBAmieruka の販売に関して、ビジネスパートナー（企業・個人）としてご協力頂ける販売代理店の募集も開始いたしました。

(詳細は、当社の代理店募集Webサイト <http://agency.soba-project.com/>参照)

【SOBA プロジェクトについて】

京都発祥の、産学官共同研究プロジェクトから生まれた、次世代の双方向型ビジュアルコミュニケーション市場を開拓する企業です。

SOBA (Session Oriented Broadband Applications) プロジェクトは、2001年に京都大学を中心とした研究グループ(京都大学、東京工業大学、早稲田大学、慶應義塾大学)とオムロン株式会社の研究所による産学共同体で発足。その後まもなくNTTコムウェア株式会社が同プロジェクトに参画し、加えて財団法人京都高度技術研究所を母体に2002年度から3年間にわたって文部科学省による業務委託を受託し、産学官共同によるSOBAプロジェクト体制で技術開発が推進。SOBAの概念とSOBAテクノロジーに関する研究開発を進め、2005年3月にSOBAフレームワークを完成しました。

2005年4月、SOBAテクノロジーを熟知した開発メンバーは「株式会社SOBAプロジェクト」を設立し、SOBAテクノロジーを活用した商品開発や情報サービス事業を進めています。

【会社概要】		(2006年11月末日現在)
会社名	株式会社 SOBA プロジェクト	
英文社名	SOBA Project, Inc.	
本社所在地	〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 134 番地 京都リサーチパーク 2 号館 2 階 1 号室	
代表取締役社長	緒方 敏博	
取締役副社長	乾 和志	
資本金	6,850 万円	
設立	2005 年 1 月 27 日	
URL	http://www.soba-project.com/	
事業内容	ソフトウェア受託開発／研究開発、インターネット附随サービス(ASP サービス)	

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 SOBA プロジェクト <http://www.soba-project.com/>

■ 京都本社 広報担当：井村 美和 E-mail:imura@soba-project.com
 〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 134 番地
 京都リサーチパーク 2 号館 2 階 1 号室
 TEL:075-323-6066 / FAX:075-323-6067

■ 東京支社 経営企画：小柴 眞 E-mail:koshiba@soba-project.com
 〒101-0047 東京都千代田区内神田 1 丁目 14-14
 Remark 大手町 4 階
 TEL: 03-3518-2735 / FAX: 03-3518-2736